

日本エレベーター協会委員会及び支部の紹介

# 工事委員会活動紹介

## 1. 委員会概要

- (1) 委員会名：工事委員会
- (2) 参加会社：12社
- (3) 委員会開催日：毎月第三火曜日
- (4) 活動テーマ
  - 1) 昇降機の据付工事における施工技術、作業環境、安全衛生関係諸法規等に関連する施工上の諸問題の解決の推進。
  - 2) 関連業界と連携した工事関係書類、様式の標準化、規格化に関する事項等の推進。



委員集合写真

## 2. 活動内容紹介

- (1) 据付工事期間中の労働災害発生件数の低減、重篤災害の撲滅に向けた事例分析及び対策の検討。
- (2) 工事作業の改善、スキルアップ、災害防止検討を目的とした研修会、法改正や社会情勢の変化に応じたJIS、JEAS（日本エレベーター協会標準）の見直し等社会の要請に対応した取り組み。
- (3) 建設マスター及び建設ジュニアマスターの候補者選出及び顕彰者としての推薦依頼。
- (4) 一般社団法人公共建築協会からの要請による建築工事安全施工技術指針の改訂の検討。

## 3. 活動実績紹介

2014年は、平成27年度優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）候補者2名と、今期新設された、青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰（建設ジュニアマスター）候補者2名を本委員会を取り纏め、当協会から推

薦して頂きました。

この23年間で44名の建設マスターを本委員会にて審議し当協会より推薦しております。労働災害の防止活動として、研修会を開催し、新設及び改修工事に使用する作業台、台車及び梯子について、機能説明及び注意事項の講義と実演及び実体験とを通じ、構造、機能及び取扱い方法の理解を深めました。



2015年1月  
工事委員会  
内部研修会



技術委員会の要請により、2006年に発行されたJIS A4302（昇降機の検査標準）の改訂作業に参画し、エレベーター（ロープ式、油圧式）を担当して、改訂内容を審議し、改訂案を技術委員会に提出しました。

## 4. 委員会のPR

エレベーター業界において、工事業務は労働災害が多く発生している。現場における労働災害の減少を目指し、関連する手順、作業方法、工法等の改善活動を推進していきます。

日本エレベーター協会委員会及び支部の紹介

# リニューアル専門委員会活動紹介

## 1. 委員会概要

- (1) 委員会名：リニューアル専門委員会
- (2) 参加会社：13社
- (3) 活動計画：
  - 1) 昇降機リニューアルに関する技術的な検討
  - 2) 関連法令の改正、新基準等の既設昇降機への普及促進にかかわる活動
  - 3) 計画的なリニューアル推進への活動
  - 4) 関係行政機関との法的、技術的の案件調整など

## 2. 活動内容紹介

- (1) 主な会議開催日：1回/月（第3週の月曜日）
- (2) 委員の集合写真



### (3) 最近の活動テーマ、活動内容

関連法令の改正に対し、既設昇降機への適用範囲、改造内容等を分かり易く解説し、関係業界内外に広く周知していくことをテーマにして、日々取り組んでいます。

活動内容は、法改正、新基準の内容を周知させるための資料、計画的なリニューアルを推進するための資料の作成を中心に、既設昇降機にかかわる諸課題を検討しています。

## 3. 活動実績紹介（2014年度）

建築基準法施行令の一部改正に伴い、頒布品としての次のリーフレットを発行しました。

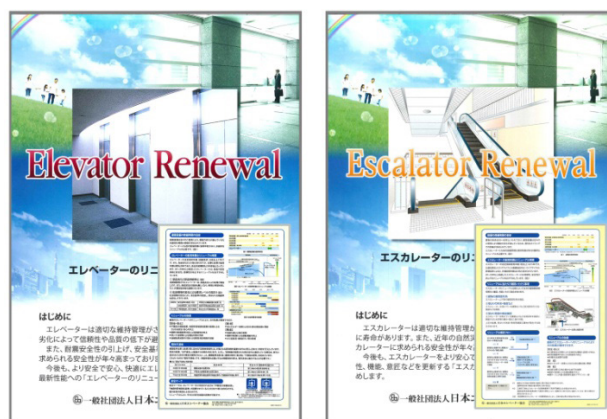
- (1) 「エレベーターのリニューアルを考える」  
改訂内容は、記述内容の見直しと「既存不適格」に関

する関連情報を追加しています。

### (2) 「エスカレーターのリニューアルを考える」

既設エスカレーターのリニューアル計画時における検討要素を中心に新規に作成しました。

これらのリーフレットにより、計画的なリニューアルの促進を目指しています。



「リニューアルを考える」リーフレット

### (3) 「エレベーター、エスカレーターの地震対策」

2014年建築基準法施行令の一部改正に併せ、「昇降機耐震設計・施工指針」が改訂されました。

これは、2011年東北地方太平洋沖地震による昇降機被害状況への対応施策であり、今回、2009年改訂内容と併せ、従来の地震対策リーフレットを全面改訂しました。

## 4. 委員会のPR

本委員会は、法改正、新基準等の周知、対応施策の普及促進及び計画的なリニューアルの提案等により、既設昇降機をより安全、安心で、より快適にご利用頂くことを念頭に、諸活動を推進しています。

## 5. その他

当協会調査では、2014年度リニューアル（完全撤去新設+準撤去新設）実施台数は約2,600台と、新規設置台数の約1割を占める結果となりました。今後も計画的な昇降機リニューアルに向け、諸活動を推進していきます。